

社会

社会貢献活動

社会貢献活動

シスメックスは、Sysmex Way の実践および「社会貢献方針」に基づいた活動を行うことにより、豊かな健康社会づくりと生き生きとした地域社会づくりに貢献していきます。

▶シスメックスグループ企業理念「Sysmex Way」および「Shared Values」

▶社会貢献方針

グループ一丸となった医療への貢献

シスメックスは、社会貢献方針に基づき、豊かな健康社会、生き生きとした地域社会づくりにつながる社会貢献活動を積極的に行うとともに、従業員の主体的な社会貢献活動を推進しています。2023 年度は、6 月から 9 月と 10 月から 1 月の 2 度に分けて「Sysmex Gives Back Campaign」のグループ統一プログラムを実施しました。これらの活動では、献血活動・環境活動に加え、保健・医療、次世代育成、災害支援などに関する社会貢献活動を行いました。両イベントを通じて世界中で延べ約 6,000 名の従業員が活動に参画しました。今後もグループ一丸となって豊かな健康社会の実現に貢献していきます。

乳がん啓発活動

シスメックスでは、乳がん領域における世界的な啓発運動であるピンクリボン運動に参画しています。ピンクリボン運動の強化月間である 10 月に、当社では、PINKTOBER※活動として、ピンクリボン関連グッズ購入を通じた基金への寄付、がん患者支援チャリティーウォークへの参加、ピンクリボン自動販売機の自社施設内への設置など、従業員自身で企画した活動の推進や、ボランティア活動への参加など、従業員が主体的に活動を行いました。

※ピンクリボン活動と、ピンクリボン活動月間である 10 月の「OCTOBER」を掛け合わせた当社独自の名称



PINKTOBER 活動



献血活動を通じた医療への貢献

シスメックス株式会社は、2014 年度から「献血サポーター企業」に登録し、積極的な献血活動を行っています。

世界各地でも定期的な献血活動を行っており、多くのグループ従業員が献血に参加しています。



社会貢献ポイント制度

シスメックスは、社会貢献方針で従業員のボランティア活動の支援を表明するとともに、ボランティア休暇制度を設けて制度面でも支援するなど、従業員の主体的なボランティア活動を奨励しています。

活動を促進するため、従業員が地域のボランティア活動や、会社主催の社会貢献活動に参加するとポイントが付与される「社会貢献ポイント制度」を設け、ポイントに応じて会社が寄付を実施しています。2023年度は約1,000名のポイントが活用され、日本赤十字社、NPO法人ジャパンハート、みらいこども財団の3団体に寄付を実施しました。

次世代育成の取り組み

シスメックス株式会社では、地域貢献の一環として、地域の学校教育の充実に努めています。2022年度より、神戸市教育委員会と連携し、「健康理解・健康教育の推進」を目的に、小学生向けの出前授業を行っています。血液の働きなどの学びを通じて、人の身体に興味を持ち健康の大切さを考えるきっかけを提供するオリジナルのコンテンツを作成し、有志の「パートナー制度」に登録している従業員とともに授業を展開しています。

2023年度からは、神戸観光局主催の「KOBE SDGs 探求プログラム」に参画し、中高生を対象とした教育支援を開始しました。「探究・SDGs・キャリア」について考え、自身の進路やキャリアを考えるきっかけづくりの提供を目的に、11月には、東京の高校生をお迎えし、SDGs達成に向けた当社のサステナビリティ活動の紹介と、ショールーム見学、従業員との対話を通じたキャリアに関するワークショップを体験していただきました。また、先進的な理数教育を実施する高校（スーパーサイエンスハイスクール）として文部科学省より指定を受けた学校を対象に、当社研究開発拠点にて教育支援を実施しています。国際社会で活躍できる次世代の科学技術者育成活動の一環として、当社の研究・技術に関する講義、研究開発施設の見学、研究員との交流の場を提供しています。



授業の様子

「シスメックスの森」を通じた生物多様性保全への貢献

シスメックス株式会社は、兵庫県が進める「新ひょうごの森づくり」活動に賛同しています。当社の試薬工場が立地する兵庫県小野市にある「かわい快適の森」(17ヘクタール)のうち約2ヘクタールを借りて「シスメックスの森」と名付け、従業員ボランティアが間伐作業などを行っています。この活動を通じて、「人といきものがともに憩える里山づくり」を目指しています。



シスメックスの森（森林整備活動）



「公民連携による万博子ども招待プロジェクト」に協賛

シスメックス株式会社は、川崎重工業株式会社と株式会社神戸製鋼所と連携し、兵庫県が取り組む「公民連携による万博子ども招待プロジェクト」に協賛しています。このプロジェクトでは、2025年に大阪で開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）に兵庫県内の小中高生を招待します。子どもたちに「今」しか体験できない貴重な経験を提供し、未来社会や自身の将来について考える機会、そしてSDGs（持続可能な開発目標）への関心を高めることを目指しています。

また、「シグネチャーパビリオン※」の一つである、石黒テーマ事業プロデューサーが担当するテーマ事業「いのちを拡げる」に、シルバーパートナーとして協賛しています。

※テーマ事業は大阪・関西万博を象徴・代表する事業であり、8人の専門家がつくるパビリオンは、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあることから、「シグネチャーパビリオン」と名付けられています。8名のテーマ事業プロデューサーが大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を、それぞれ固有の観点から解釈、展開し、未来に生きる人々につなぎ渡すパビリオンを建設します。

▶大阪・関西万博のテーマ事業「いのちを拡げる」への協賛について

その他各地域での社会貢献活動

テーマ	活動内容
保健・医療	・チャリティーイベントを通してがんセンターと、小児がん研究資金を支援 ・患者さんに義手を寄付 ・献血活動 ・献血機関に寄付 ・新型コロナウイルスワクチンを地域に提供 ・医療学校基金へ寄付 ・視覚障がい者団体と協力してマッサージ提供
	・古着と書き損じハガキを回収し、換金分を開発途上国のワクチン代として寄付 ・物品を回収し、換金分をアフリカの置き薬事業に寄付
	・乳がん患者支援のイベントの開催、参加
	・マラリアエリミネーションに寄付できる自販機を社内に設置し、従業員に利用を促進
	・病院に VTM（不活化ウイルス輸送媒体）と温度計を寄付
	・スポーツチャリティーイベントを通じて治療が必要な患者さんや貧しい患者さんの医療費を支援 ・チャリティーイベントを通して糖尿病患者支援 ・がん患者医療支援プロジェクトへ寄付
次世代育成	・貧困な子どもたちへの食糧支援活動「おにぎりアクション」に参加 ・先住民の子どもたちへ給食支援 ・スリランカの村にパソコンを寄付 ・10 代少女を支援する団体へ寄付 ・孤児院の子どもたちと一緒に過ごしディナーと映画を提供 ・孤児たちとシングルマザーに夕飯を提供するイベントを開催 ・孤児院に生活用品と食料を寄付 ・本の寄付 ・子どもホスピスに寄付
福祉	・ホームレス支援団体に寄付 ・デイケアセンターに寄付 ・難民施設に家具を寄付 ・低所得労働者施設へ物品を寄付 ・ホームレス女性と子どもの自立支援のためのチャリティーイベントを開催 ・食事の無償提供活動にボランティア参加 ・寄付を募って生活困窮者のための家を建設 ・退役軍人に生活必需品を寄付 ・入院中の家族が生活するドナルド・マクドナルドハウスに物品を寄付 ・性差別撲滅教育を職場で実施
災害支援	・トルコ・シリア地震による災害支援活動へ寄付 ・ウクライナの国境なき医師団へ寄付
環境	・リサイクル活動 ・植樹活動 ・清掃活動 ・フードロス削減活動 ・環境に配慮した移動手段を推進 ・生き物とふれあうイベントに参加 ・ステンレスマイボトルを配布しプラスチック使用量削減 ・環境保護活動 ・環境保護団体へ支援・寄付
地域社会	・警察イベントに参加し、地域の安全をサポート



フードバンクへの協力（エジプト）



チャリティーを通じた衣類の寄付（米国）



環境保全のための清掃活動（マレーシア）



献血活動（インドネシア）



森林保全のための植樹活動（ヨーロッパ）



神戸マラソンでの給水ボランティア活動（日本）

社会貢献活動支出額

単位：億円

2021年度	2022年度	2023年度
7.8	2.89	3.09

※対象：シスメックス株式会社